

共同研究・セミナー共通の様式です。  
契約期間が終了する毎に作成してください(次年度に継続する課題の場合でも、年毎に作成してください)。

## 二国間交流事業共同研究・セミナー 令和5(2023)年度委託費支出報告書

令和6年4月1日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

[受託機関住所]

〒XXX-XXXX 東京都〇〇〇 〇〇 〇〇〇〇

[受託機関名]

〇〇大学

[受託機関の長又は契約担当者職・氏名]

学長 〇〇 〇〇

押印は不要です

貴会と締結した業務委託契約に基づき、以下のとおり委託費の支出状況を報告します。

○ 事業名 : 中国 (振興会対応機関: NSFC) との共同研究

○ 課題番号 : JPJSBP XXXXXXXXX

○ 研究課題名 / セミナー名 : 〇〇〇〇〇〇に関する研究

○ 日本側代表者部局・職・氏名 : 〇〇研究科・准教授・学振太郎

※変更がある場合記入: 〇〇研究科・教授・学振太郎

変更がある場合、報告書(様式3,4,5)と一致するように記載してください。

○ 項目別収支決算表 :

契約時の費目毎の金額を記入してください  
(変更申請が承認された場合でも契約時の金額を記載してください)。

(円)

| 経費内訳   | 受入額       | 支出額       | 残額        | 備考   |
|--------|-----------|-----------|-----------|--|
| 外国旅費   | 1,250,000 | 24,000    | 1,226,000 | 委託費総額の50% (=1,225,000円)以上の減額です。報告書の所定の欄に理由を記載してください。 |
| 国内旅費   | 735,000   | 500,000   | 235,000   |  |
| 物品費    | 298,400   | 1,130,000 | ▲ 831,600 | 合計額が委託費総額の50%(=1,225,000円)を上限として使用可能です。              |
| 人件費・謝金 | 0         | 20,000    | ▲ 20,000  |  |
| その他    | 166,600   | 70,000    | 96,600    |  |
| 合計     | 2,450,000 | 1,744,000 | 706,000   | 返還   |

注) 令和4年度(2022年度)以前からの継続課題のうち、令和4年度委託期間(実施期間)を延長した課題については、令和5年度(2023年度)中の支出額を令和4年度委託分と令和5年度委託分に適切に切り分け、本様式では令和5年度委託分からの支出について報告してください。